

教 育 民 生 常 任 委 員 会 報 告 書

会 議 日 時	平成24年 2月29日 (木) 9時30分 ～ 15時30分			
会 議 場 所	●議員控室 ○委員会室 ○現地(場所:) ○			
出 席 者 数	委員 6 名のうち出席者 6 名			
出 席 委 員	委 員 長	田邊哲夫	委 員	山上利嗣
	副委員長	吉村アツ子	委 員	中屋康
	委 員	酒井祥成	委 員	緒方正綱
欠 席 委 員				
事 務 局				
説 明 者	環境課	山脇課長	健康福祉課	山川課長
	〃	東	〃	他1名
傍 聴 者				
付 議 事 件	議案第8号 四万十町環境基本計画の策定について			
	議案第9号 四万十町高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第5期)の策定について			
	議案第10号 四万十町第2期障害者計画・第3期障害福祉計画の策定について			
審 査 ・ 調 査	議案第8号については、四万十川条例に基づく環境保全各河川の水質浄化など、各課			
	連携の取り組み計画やゴミ減量化とリサイクル、バイオマス利用など全体的な計画が			
	盛り込まれている。年度毎の事業計画を立て実施すること。各字句訂正をする部分が			
	あり、一部修正をし、原案可決すべきものとした。(全員一致)			
	議案第9号については、要支援、要介護認定者の増加する中、又重度化が進む中にあ			
	って、安心して暮らせるまちづくりのための施策が計画されており、原案通り可決す			
	べきものとした。(全員一致)			
	議案第10号については、就労支援や施設計画など障害者施策が盛り込まれており、			
	原案通り可決すべきものとした。(全員一致)			
反 対 意 見	なし			
報 告 日	平成24年 3月 5日 (月)	委 員 長 署 名	田邊 哲夫	

【委員会審査経過報告書】

【件 名】：議案第 8 号 四万十町環境基本計画の策定について

議案第 9 号 四万十町高齢者福祉計画・介護保険事業計画
（第 5 期）の策定について

議案第 10 号 四万十町第 2 期障害者計画・第 3 期障害福祉計
画の策定について

【説明者】：【環境課】 山脇課長、東主査

【健康福祉課】 山川課長、楠瀬副課長

【審査・調査】

議案第 8 号四万十町環境基本計画の策定については、四万十川条例に基づ
く環境保全、各河川の水質浄化など、各課連携の取り組み計画やゴミ減量化と
リサイクル、バイオマス利用など全体的な計画が盛り込まれている。毎年度の
事業計画を立て実施すること。

各字句訂正をする部分があり、町より訂正の申し出があった。

原案と訂正申し出のあった案の双方を審議し、本会議の訂正の許可をまって
原案どおり可決すべきものとした。（全員一致）

議案第 9 号四万十町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）の策
定については、要支援、要介護認定者の増加する中、又重度化が進む中に
あって、安心して暮らせるまちづくりのための施策が計画されており、原
案どおり可決すべきものとした。（全員一致）

議案第 10 号四万十町第 2 期障害者計画・第 3 期障害福祉計画の策定に
ついては、就労支援や施設計画など障害者施策が盛り込まれており、原案どお
り可決すべきものとした。（全員一致）

【経 過】

議案第 8 号 四万十町環境基本計画の策定について

委員からは、四万十川の環境保全をどう進めていくのかや畜産の処理水の問題について質問があり、浄化槽の普及促進をするとともに、山林の間伐など各課連携をして取り組んでいくと答弁。

畜産の処理水は水質的には問題がないが、なお一層話し合いを進めていく。

又ゴミの減量化とリサイクルについての質問も出された。

省エネルギー対策では平成 24 年度まで、太陽光発電やエコキュート、バイオマス利用など積極的に取り組むことが課長から話された。

議案第 9 号 四万十町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）の策定について

議案第 10 号 四万十町第 2 期障害者計画・第 3 期障害者福祉計画の策定について

2 議案を山川課長に質問した点は、本会議でも質疑のあった特養施設の問題は、計画では民間業者が参入したい旨の話もあり、町として 29 人収容の地域密着型施設を検討していきたいとの答弁があった。

第 10 号議案では、障害者の地域移行を進めるにあたり、グループホームを民間に建設してもらい、地域でサポートする取り組みをしたいとの答弁。又発達障害の児童も増加傾向にあり、学校、保護者とも連携して取り組みたいとの話しも出た。

【反対意見】

なし